

# 第54回埼玉不整脈ペーシング研究会 プログラム

日 時：令和 元年 6月1日（土） 午後2時-6時

会 場：ラフレ さいたま 3F 櫻ホール

〒330-0081 さいたま市中央区新都心3-2（TEL:048-601-1111）

日本不整脈心電学会 不整脈専門医更新（1単位）取得ができます。

日本医師会生涯教育講座参加証 （3単位）取得ができます。

（カリキュラムコード：31、33、42、43、73）

不整脈治療専門臨床工学技士 （3単位）取得ができます。

参加費： 3,000円 （研修医・コメディカル 1,000円）

## 電車をご利用の場合

JR 京浜東北線・宇都宮線・高崎線

「さいたま新都心」駅下車

徒歩約10分。

JR 埼京線（各駅停車利用）

「北与野」駅下車

徒歩約15分。

## お車をご利用の場合

高速埼玉新都心線

「さいたま新都心」出口から

約400m

ラフレさいたま

〒330-0081

埼玉県さいたま市中央区新都心3-2

TEL：048-601-1111（代表）



研究会 会長 さいたま市立病院循環器内科 秋間 崇

主 催 埼玉不整脈ペーシング研究会

埼玉不整脈ペーシング研究会 address : <http://square.umin.ac.jp/saspe/index.htm>

## 第54回 埼玉不整脈ペーシング研究会一般演題プログラム

開会の辞 14:00～

さいたま市立病院 循環器内科 秋間 崇

一般演題 I 14:00～15:10 (発表6分, 質疑応答4分)

座長 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科・不整脈科 池田礼史

1. Atrial High Frequency burst pacing が心房細動に効果的であった拡張型心筋症の一例
  - 1) 春日部中央総合病院 臨床工学科
  - 2) 同 心臓病センター不整脈科○前田英将 (マエダヒデマサ)<sup>1)</sup>、薄井健次<sup>1)</sup>、中山広譜<sup>1)</sup>、高橋和美<sup>1)</sup>、千葉巧登<sup>1)</sup>、柴野則夫<sup>1)</sup>、田中数彦<sup>2)</sup>
2. 植込み時の Unipolar 波形にてリード穿孔を早期に対応できた1症例
  - 1) 埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部
  - 2) 同 心臓内科○大木康則 (オオキヤスノリ)<sup>1)</sup>、児玉圭太<sup>1)</sup>、徳井研太<sup>1)</sup>、井上和哉<sup>1)</sup>、秋山貴弘<sup>1)</sup>、前田直人<sup>1)</sup>、森田高志<sup>1)</sup>、中村嘉宏<sup>2)</sup>、伊藤博之<sup>2)</sup>
3. 皮下植込み型除細動器 (S-ICD) 作動の特徴とその対応  
埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科・不整脈科  
○筒井健太 (ツツイケンタ)、加藤律史、池田礼史、森 仁、長谷川早紀、中埜信太郎、岩永史郎、村松俊裕、松本万夫
4. 心室頻拍アブレーションにおける心室遅延電位マップ構築の工夫
  - 1) 獨協医科大学埼玉医療センター 臨床工学部
  - 2) 同 循環器内科○渡邊哲広 (ワタナベアキヒロ)<sup>1)</sup>、岩花妙子<sup>1)</sup>、渡辺俊哉<sup>1)</sup>、佐藤弘嗣<sup>2)</sup>、西山直希<sup>2)</sup>、福田怜子<sup>2)</sup>、中原志朗<sup>2)</sup>、田口 功<sup>2)</sup>
5. EP-guided PVAI での有効通電部位と Voltage map で仮定した myocardial sleeve における左房肺静脈間電氣的交通部位の比較検討
  - 1) たちばな台病院 臨床工学課
  - 2) たちばな台クリニック 循環器科○山田浩昭 (ヤマダヒロアキ)<sup>1)</sup>、山寄継敬<sup>2)</sup>、品川文吾<sup>1)</sup>、後藤綾子<sup>1)</sup>

6. 右房の基質アブレーションが奏功した難治性発作性心房細動の4例

さいたま赤十字病院 循環器内科

○村田和也 (ムラタカズヤ)、稲葉 理、田村洋平、成田 岳、矢野弘崇、新田義一、加藤駿一、高野寿一、池ノ内孝、羽田泰晃、狩野実希、高宮智正、稲村幸洋、根木 謙、大和恒博、佐藤 明、松村 穰

7. LSI 指標アブレーションにおける CF および Power の違いによる Lesion Size の検討

～体外モデルを用いて～

1) 一成会 たちばな台クリニック 循環器内科

2) たちばな台病院 循環器内科

○山崎継敬 (ヤマザキツギヨシ)<sup>1)</sup>、太田賢一<sup>2)</sup>、橋本浩哉<sup>2)</sup>

一般演題 II 15:10～ 16:20 (発表6分, 質疑応答4分)

座長 上尾中央総合病院 心臓血管センター 循環器内科 山川 健

8. CTI 焼灼後の AFL 再発症例に対して CARTO 3 system における Early Meets Laten の lower threshold が gap 伝導路の同定に有用であった一例

1) 自衛隊中央病院 循環器内科

2) 国家公務員共済組合三宿病院 循環器内科

3) 防衛医科大学校 集中治療部

○永沼 嗣 (ナガヌマツカサ)<sup>1)</sup>、濱部 晃<sup>1)</sup>、森 仁<sup>1)</sup>、河合 茜<sup>1)</sup>、木村豊和<sup>1)</sup>、田畑博嗣<sup>2)</sup>、高瀬凡平<sup>3)</sup>

9. レーザー照射による長時間型心房細動マウスモデルの作成とその電気生理学的特徴について

1) 防衛医科大学校 循環器内科

2) 同 医用工学

3) 同 集中治療部

○矢田浩崇 (ヤダヒロタカ)<sup>1)</sup>、堀井俊平<sup>1)</sup>、伊藤 桂<sup>1)</sup>、辻田和宏<sup>2)</sup>、橋本賢一<sup>3)</sup>、石原美祢<sup>2)</sup>、高瀬凡平<sup>3)</sup>、足立 健<sup>1)</sup>

10. slow-fast type、fast-slow type 及び slow-slow type AVNRT を合併した1例

群馬大学 循環器内科

○長谷川寛 (ハセガワヒロシ)、金古善明、田村峻太郎、倉林正彦

11. 電気生理学的に AT と診断したが、AVNRT の可能性が考えられる SVT の1例

埼玉石心会病院 心臓血管センター 循環器内科

入江忠信 (イリエタダノブ)

12. 出血性ショック心臓の催不整脈性作用に及ぼす人工赤血球の慢性効果

1) 防衛医科大学校 集中治療部

2) 奈良県立医科大学 化学教室

○高瀬凡平 (タカセボンペイ)<sup>1)</sup>、東村悠子<sup>1)</sup>、橋本賢一<sup>1)</sup>、酒井宏水<sup>2)</sup>

13. 先天性 QT 延長症候群における QT 時間、遺伝子変異部位と臨床像の関連について

1) 埼玉県立小児医療センター 循環器科

2) 国立循環器病研究センター研究所 分子生物学部

3) 滋賀医科大学 呼吸循環器内科

○鈴木詩央 (スズキシオ)<sup>1)</sup>、星野健司<sup>1)</sup>、並木秀匡<sup>1)</sup>、吉田賢司<sup>1)</sup>、百木恒太<sup>1)</sup>、太田 建<sup>1)</sup>、  
河内貞貴<sup>1)</sup>、小川 潔<sup>1)</sup>、大野聖子<sup>2)</sup>、堀江 稔<sup>3)</sup>

14. 高齢者施設における心房細動と脳血管障害に関する臨床的検討

1) 武蔵野徳洲苑

2) 三越診療所

3) 防衛医科大学校

4) 所沢ハートセンター

○栗田 明 (クリタアキラ)<sup>1)</sup>、近藤修二<sup>2)</sup>、高瀬凡平<sup>3)</sup>、桜田真巳<sup>4)</sup>

コーヒープレイク 10分

-----

**特別講演**

**16:30～17:30**

**特別講演**

**座長 さいたま市立病院 循環器内科  
秋間 崇**

**名古屋第二赤十字病院 循環器内科  
副院長  
吉田幸彦 先生**

**当院における心房細動アブレーションと  
デバイス治療について**

**研究会終了後、懇親会を予定しております。**

# 日本不整脈学会-日本心電学会認定 不整脈専門医 更新単位取得対象の先生方へ

埼玉不整脈ペーシング研究会は、不整脈専門医の更新単位加算対象学術集会に認定されています。

今回のご参加により更新単位 1 単位が取得できます。

単位取得には、自己申告書に参加証または領収証のコピーを添えて日本不整脈学会事務局にご送付頂く必要があります。

必ず、今回の参加証（ネームカード）または領収証をご自身で保管しておいてくださいますようお願いいたします。

自己申告の時期と方法は専門医認定制度ホームページでご確認ください。

なお、専門医の更新には、5 年間で 50 単位の取得が必要です。

日本不整脈学科 - 日本心電学会認定 不整脈専門医認定制度委員会

お問い合わせ先：日本不整脈学会事務局  
TEL:03-5283-5591 E-mail:office5@jhrs.or.jp